



平成30年6月号

杉並区立井荻小学校

いおぎ
だより

平成30年5月31日発行 No.599

～ 電車の中の出来事 ～

校長 小澤 伸生

先日、都心に向かう電車に乗っていた時のことです。途中から部活の大きなカバンをもった高校生らしき女子生徒が二人乗り込んできました。そこから私には大変印象的な光景が広がることになりました。

座席に座るやいなや、一人がカバンから小さな包みを取り出しました。それはなんと弁当箱でした。家族が作ってくれたのでしょうか、きれいなハンカチに包まれた弁当を、彼女は電車の中で開き、ひざの上にのせながら食べ始めたのです。

それまでは、ぼんやりと考え事をしながら見るとはなしに視界に入っていた二人の高校生でしたが、思わぬ光景に私は目が離せなくなっていました。時間がなく、仕方なくこっそりと、という気配は微塵もなく、実に堂々と、何事もなく食事をしている姿。そしてその隣の友人も、何も気にすることなく続けている会話の様子が、私にはとても不思議な光景に映りました。マナーとか常識とかいう範疇に収まらない違和感と言ったらよいのでしょうか。一言でいうと「冷めた他者意識の欠如」のようなものを高校生の姿から感じたのだと思います。

職業柄、彼女にはどのような経験がこれまでの育ちの中に欠如していたのか、またはどのような経験が生み出している姿なのか、思わず考えずにはられませんでした。

現代の科学技術と流通革命は、私たちの食事情を大きく変えました。「いつ・どこで・何を・誰と・どうやって」食べるか、という課題のほとんどを個人の自由になるように解決しました。自動販売機やコンビニ。車や飛行機などの輸送手段。インターネットの通信手段。そして、電

子レンジやファストフードなどの調理・保存技術の革新が、いつでも、どこでも、どんな物でも好きなように食べられることを可能にしています。

食事という行為には栄養補給以外の大きな役割、効果があります。共に食事をとる人とじっくりと向かい合い、気持ちを通い合わせながら信頼関係を築くという力です。ところが近年の技術の躍進は、この人間的な食事の時間を短縮させ、「孤食」を増加させて、本来あるべき社会関係の構築を妨げる要因になっているのかもしれないと考えるのは大げさでしょうか。

自分の好きな物を好きな時間と場所で好きなように食べるには、むしろ相手はいない方がよい。そう考える人が増えているのではないのでしょうか。そして、それは食事によって人が身に付けてきた他者への共感力を枯渇させ、個人の利益をまず優先し追求する気持ちに繋がっているのだとすれば、あの高校生の電車の食事風景はなんの不思議もありません。彼女には周りの乗客は目にすら入っていなかったのかもしれない。彼女が普段、どのような食事をしてきたのか、私には知る術もありませんが、教育に携わる者の一人として、大きな課題を見せられた気がしました。

本校では本年度、地域家庭との連携の下、年間を通して全校で、「気持ちの良いあいさつができる井荻小」をめざして取り組んでいます。そのねらいとするところは、互いに認め合い、尊重し合う心と、共に生きようとする姿勢の涵養です。一緒に生活する友達に、先生に、学校生活でお世話になる方々に、目と心を向けることができる子供たちを本校では育てていきます。

6月行事予定

1	金	体力調査始
2	土	
3	日	
4	月	委員会 読書旬間始
5	火	SC
6	水	体力調査終
7	木	安全指導 歯科検診(1・3・5年)
8	金	学校公開日 平田先生講演会(5年)
9	土	学校公開日(ICT・いのちの教育)
10	日	
11	月	クラブ 避難訓練
12	火	川の活動(3年)
13	水	水泳指導始
14	木	歯科検診(2・4・6年) ヤゴ救出大作戦(3年)
15	金	読書旬間終 川の事前学習(4年) ★
16	土	
17	日	
18	月	クラブ
19	火	SC
20	水	
21	木	自転車安全教室(3年)
22	金	川の活動(4年)
23	土	
24	日	
25	月	委員会
26	火	音楽鑑賞教室(5年) SC
27	水	
28	木	理科水質(5年)
29	金	川の構造についてのお話(4年)
30	土	

給食費引き落とし日・・・★

スクールカウンセラー来校日・・・SC

学校公開のお知らせ

6月8日(金)・9日(土)

今年度初めての学校公開です。是非ご参観ください。お越しの際は、入校証・上履き、上履き袋をお持ちください。当日の時間割は、後日配布しますので、ご確認ください。

※自転車での来校はご遠慮ください。

6月の生活目標

健康・安全に気をつけて過ごそう

生活指導部 山口 千春

進級してから2か月が経ちました。子供たちは新しい学年の生活に慣れて、元気に伸び伸びと過ごしている様子が見られます。休み時間には校庭でボール遊びや鬼ごっこ、遊具遊びなどをして元気に過ごしています。しかし、ボールをついてはいけない場所ですついたり、廊下を走っていたりと、危ない行動も見られます。学校生活に慣れてきた分、緊張感がほぐれてきたことから注意力が低下して、怪我をすることが増えてきます。安全に生活するために学校のきまりを一つ一つ確認しながら、怪我のないように過ごさせたいです。

これから梅雨の季節に入ります。雨の日を安全に楽しく過ごすための方法や遊び方も子供たちと一緒に考えていきます。また、湿度が高い日が続くため、体調を崩しやすい時期でもあります。毎日、元気に生活できるよう、学校では、手洗いうがいの徹底や水分をしっかりとらせるなど、健康に気を付けるように声をかけていきます。ご家庭でも朝食をとる、十分な睡眠をとる(低学年は、10時間以上・高学年は9時間以上)など、規則正しい生活が送れるようにご協力をよろしく願いいたします。ご家庭でも晴れた日は外でおもいっきり運動するなど、身も心もリフレッシュできることをお子さんと一緒に実践してみてください。

先日、「教員の働き方改革」の推進に伴う取組の実施について(5月18日付)の手紙を配布し、夏季休業中の学校閉庁日と留守番電話の運用についてご理解とご協力をお願いいたしました件につきまして、留守番電話の運用が7月1日から始めることになりましたので、お知らせいたします。

7月1日以降は、午後6時30分より翌日午前7時30分まで留守番電話(録音機能はありません)を運用いたします。

これは、井荻小学校だけの実施ではなく、杉並区全体での実施となります。ご理解とご協力をよろしく願いいたします。(担当 副校長 松田剛匡)